

利用実証実施報告書

平成27年 3月31日

テーマ	G空間シティ事業における多層的かつ多様なメディアによる情報伝達を実現するために、山間地での避難勧告等の簡易メッセージ配信を受ける実証
実証機関 (共同機関)	国際航業株式会社 (九州G空間情報実践協議会)
実証時期	平成27年1月25日
実証場所	熊本県人吉市
受信信号	QZS-L1SAIF (簡易メッセージ利用)
使用受信機	QZPOD、QZNAV
実施内容	<p>有線による通信設備だけでなく、携帯電話などの移動体通信や地上波放送の届きにくい山間地において、L1SAIFを利用して市区町村単位での災害情報、避難勧告等のメッセージコードを準天頂衛星から送信し、QZS対応受信機でメッセージを受信後、住民にわかりやすい形式に可視化してタブレット端末に出力した。</p> <p>結果、山間部の社内でもほぼリアルタイムに災害情報、避難勧告等のメッセージを住民へと伝達することができた。</p>

携帯電話不通地域及びテレビ難視聴地域

